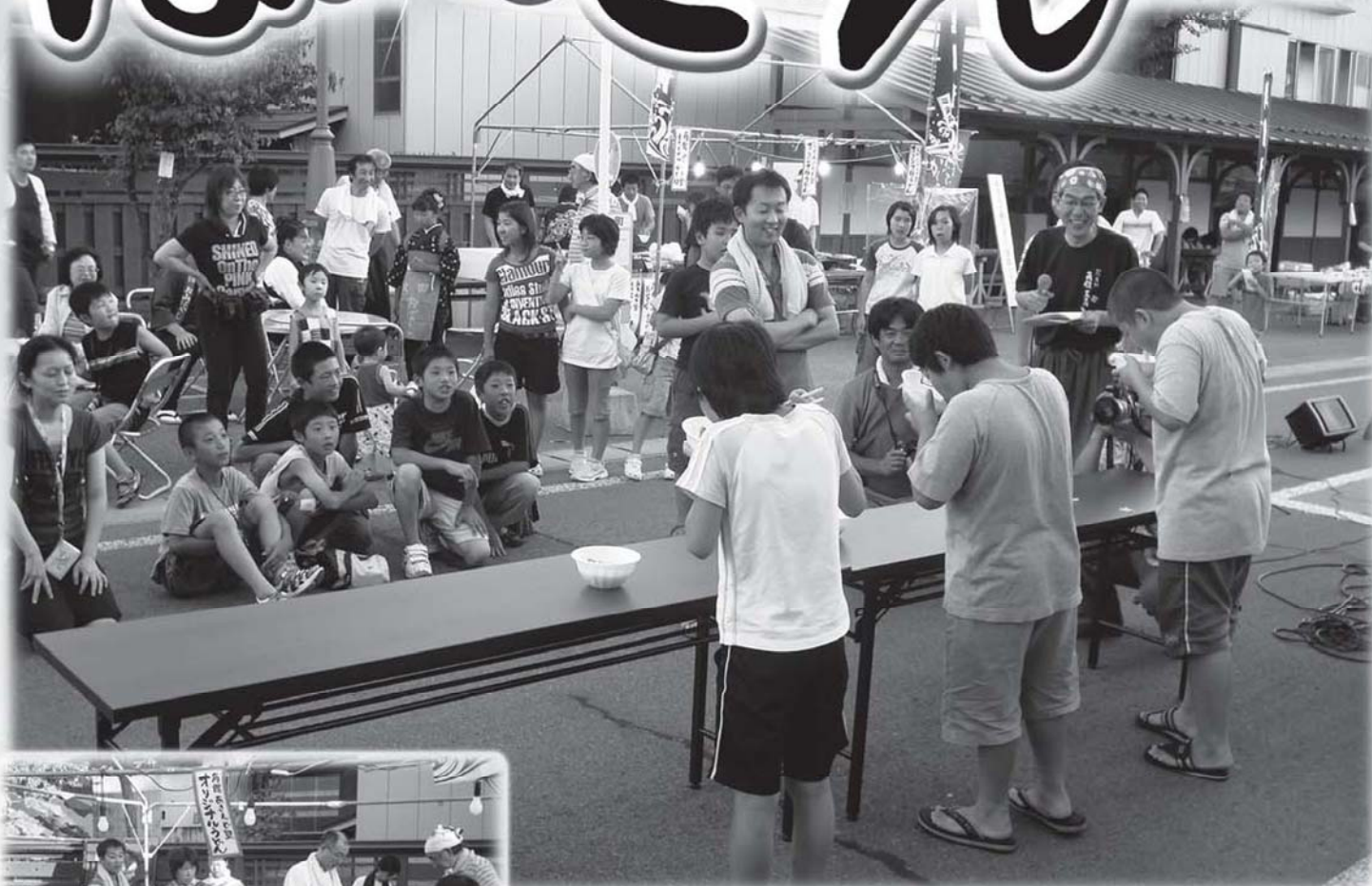


Vol.35
2008年9月

「はんさん」は「HotAnd New South Akita NPO」の頭文字から名付けた造語。「県南のNPOを情報でつなぐ」という思いをこめました。

はんさん



7月26日(土)、角館あきんど塾主催の“ちっちゃな夏祭り”が角館の外町^{とまち}で開催されました。あきんど塾特製うどんの早食いレースとうどんを準備する屋台の様子。(詳しい団体紹介は、本誌“活動ウォッチング”をご覧ください。)

トピック

会議のすすめ方～会議を成功させるための秘訣とは～

活動ウォッチング

角館あきんど塾

クローズアップ/助成金情報/イベント情報/キャッチボール・ボード/コラム県南弁ゼミナール

役割分担編

会議に必要な役割分担とは？



青木将幸さん

2003年、ファシリテーターという職能を社会に定着する意味をこめ「青木将幸ファシリテーター事務所」を立ち上げ、現在に至る。

会議をよくするための基本は「しっかり役割を分担する」「よく準備をする」ことです。

役割分担として、①会議の開催責任者(プロデューサー)②参加者(メンバー)③提案・発表者(プレゼン担当)④進行役(ファシリテーター)⑤時計係(タイムキーパー)⑥書記(ノートテイカー)があります。ここでは会議の中の様々な役割を紹介していきましょう。

① 会議の責任者(プロデューサー)

会議プロデューサーは、呼びかけ役です。その会議で何を話し合うべきか、誰を参加者として迎えるべきか、誰にどの役割をお願いするかなど、会議の基本的デザインはプロデューサーが決定します。会議プロデューサーのしごとは、会議の5W1H(だれが、なぜ、なにを、いつ、どこで、どのように会議するか)を明確に決めて伝えることです。当日を迎えるまでの準備も、会議プロデューサーを

中心に進めます。

※開催責任者は、組織のリーダーや事務局責任者が担うことが多くあります。なかにはひとりで進行役をし、ひとりで発言して、ひとりで責任を背負い込んでいる開催責任者もいます。なんでもひとりでやろうとせず、具体的な提案書の作成や当日の進行などは、他の人にできるだけまかせるようにしましょう。

② 参加者(メンバー)

会議に参加して、発言し、自信をもって判断する役割です。よい参加者になるための条件は次の通りです。

- その会議の前後の流れや、全体のプロセスを理解すること。
- その会議の目的・位置づけを理解すること。
- 資料があるならば、できるだけ早く目を通すこと。

- 許される時間のなかで、思う存分発言すること。
- 他人の発言をきちんと聞くこと。
- 楽しい脱線話で盛り上がりつつも、必ず「本題」に戻ってくること。
- 会議の進行役やプロデューサーに協力すること。
- 自分が「やります」と言った役割や仕事をきちんとこなすこと。

③ 提案者(プレゼン担当)

会議で話し合われる内容を持ちよる人。何かの提案だったり、自分の担当の報告だったりします。何かを提案したいのであれば、

- 1.なぜこの提案をするのか(提案の理由)
- 2.提案の内容
- 3.提案を受け入れることのメリット・デメリット

などを整理しておく、会議の時間はずいぶん短縮されます。判断に必要なデータや情報がそろった資料づくりと、要点を絞ったプレゼンテーションの力が欲しいところです。その議題についてメンバーと議論したいことは何なのかを明確にして、会議に臨みましょう。

④ 進行役(ファシリテーター)

与えられた時間内で会議を進行し、会議の目的を達成するために、参加者にたくさん発言してもらえるようにする役割です。中立な立場で参加者の発言を促し、脱線したら本来の議論に戻した

り、ある程度議論されたところで議決をとったり、議論を整理します。会議の終わりには、今日どこまで決まり、どこからは決まらなかったかを整理します。

⑤ 時計係(タイムキーパー)

議論に熱くなって時間感覚を失ってしまう参加者に「時」を知らせる役割です。議題に与えられた時間配分を把握して、「この議題はあと10分です」とか「もう時間です」など参加者全員に時間を伝えます。ときには「すでに全体で15分経過しているので、みなさん時間節約にご協力ください」と、ファシリテーターを助け、会議の運営に貢献します。簡単な役割なので、初めての参加者でも担うことができます。

⑥ 書記(ノートテイカー)

書記はきちんと議事録をとり、それを確認することで「いろいろ話したけれど、どう決定されたかわからない」ということはなくなります。これを議事録確認といいます。会議が終了すれば、ファシリテーターと協力して、各議案がどういう議決になったかを、明確に確認するよう心がけましょう。もし議決に不明確な点などがあれば、書記から「この業務の担当者が決まっていますが、決定しておきませんか?」と提案してもよいでしょう。

★これらの6つの役割を分担し、それぞれが責任をもって会議に参加することで、会議は格段によくなります。

会議のすすめ方、会議を成功させるための秘訣とは

人が集まって何らかの行動を共にする時など会議はつきものです。また、組織を維持するためにも会議は必要です。しかし実際の会議では、時間ばかりかかって結論がでない、同じ議論を繰り返している、話し長い人がいて困る、決まったことが機能していない等といった声をよく耳にします。そこで今回は、隔月刊誌『NPOマネジメント』の会議関連の記事(欄外を参照)を参考に、「良い会議のすすめ方」について紹介していきます。会議上手になって自分たちの組織を活性化していきましょう。



準備編

会議にはどんな準備が必要か？

会議が成功するかどうかは、事前の準備にかかっているといっても過言ではありません。ここでは、どんな準備をすれば会議がよくなっていくのかを紹介します。

① 開催責任者の事前準備

- その会議の議題と、到達目標を明確にする。(何と何について話し合い、どこまで決定したいかを周囲と相談して決める)
- 到達目標を達成するために、必要な参加者をみきわめ、声をかけ、参加してもらう。
- 参加者に、今回の会議の到達目標や、議論のポイント、事前に考えてきてほしいことを伝える。
- 参加して欲しい人たちに、都合の良い日程(開始時間・終了時間)を設定する。
- 参加型の会議を開催するのにふさわしい場づくりをする。(机やイスやホワイトボードなどの配置)
- どの準備で議案を進めていくかをまとめたレジュメ(会議進行表)をつくる。
- 議題ごとに無理なく時間配分する。(資料を読む時間、休憩時間含む)

- 各議題を話し合うために必要な判断材料・資料・データがそろった提案資料をつくってくるように、提案者に促す。
- 参加・不参加・遅刻・早退の確認をとる。
- 重要な議題に関しては、不参加の方の意見を聞いたり、委任や事前承諾をとる。
- レジュメや資料は人数分印刷する。
- 他のメンバーにも役割分担する。(進行役、書記、タイムキーパー、提案・発表者など)
- 会議を開催するにあたって、メンバーのやる気を高める雰囲気をつくる。

② 進行役(ファシリテーター)の事前準備

- 今回の会議の議題がどういうもので、到着目標がどこなのかを理解する。
- その議題に与えられた時間をどう使うかの進行イメージをわかせる。
- 今回の議題について、どのような意見が出そうかについて、想定しておく。議題そのものを否定するような発言が出そうか、逆に、メンバーがほぼ合意していて、問題なく進みそうなのかによって、進行の具合を変える。
- 会場やホワイトボード、ポストイット、マジックなど、参加型会議するために道具をつかうことが必要かどうか判断する。

③ 提案者(プレゼンテーション担当)の事前準備

- 要点がまとまった提案資料を用意する。
- 短時間でわかりやすい提案説明(プレゼンテーション)ができるように、話す中身を整理しておく。

実践編

◆進行役(ファシリテーター)

進行役は参加者が活発に発言できるように工夫する必要があります。また、参加者が主体的に参加できるよう、固定せず、定期的に交換することが望ましいです。

- 会議中は中立の立場を維持する。●参加者の発言の要点を明確にする。
- 全員の発言を促し、対立する意見は共通点と相違点を整理して、合意の可能性を模索する。
- 事前に定めた時間内に結論が出ない場合には、次回に持ち越すか、スケジュールを変更して、他の議題のための時間を使って、議論を継続するかを参加者と確認する。
- 決議された事項は、その実行の責任者と期限を明確にする。

◆議事録作成

議事録は、会議で決まったことを記録し、伝えるメディアです。会議の場に集まった人だけでなく、出席できなかった人にも議決の結果と理由を伝える責任があります。議事録作成の基本は次の通りです。

- 必ず記録係をおき、できれば会議中にパソコンで作成する。
 - 議事録は発言速記録ではない。決定事項や重要な項目だけを、重要な順に記載する。
 - 会議終了直後に、議事録の内容を進行役と確認し、速やかに参加者や関係者に配布する。
- 主な項目 ①会議名 ②日時 ③場所 ④参加者 ⑤議題 ⑥決定事項と実施責任者・期限 ⑦保留事項と、管理責任者・期限 ⑧次回会議日程 ⑨討議の経過



川北秀人さん
IIHOE「人と組織と地球のための国際研究所」代表。94年にIIHOE設立。NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメント、CSRや環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。

◆ファシリテーション・グラフィック

ファシリテーション・グラフィックは一言でいえば「即興で書く、視覚的な板書」。ホワイトボードや模造紙などに、カラーマーカーを使って話し合いの内容を即興的に図形やアイコン(簡単なイラスト)を取り入れて、その場の全員が見えるように記録していきま



解説 吉田理紗さん
秋田市
アルヴェ市民活動センター
「市民交流サロン」
アドバイザー

す。それにより①参加者同士が情報(イメージ)を共有しやすくなる。②話し合いの流れが分かりやすくなって、脱線しにくくなる。③視覚にうったえるので、話し合いや発想を刺激する。④途中から参加した人にも話の流れがわかる。などの効果があるとされています。

まとめ

会議をよりよくしていくためには、参加者が会議の目的を明確にして、お互いの役割(責任)を確認し、事前準備をしつかりと行うことがポイントになります。会議とは、話し合う場だけではなく、判断する場であるという認識を新たに、積極的に参加しましょう。一人一人の心がけで会議は格段によくなり、しいは活動への意欲にもつながってきます。

参考 隔月刊誌「NPOマネジメント」第7号「成果を生む会議のポイント」(川北秀人) 同第33号「議案のスケジュールと議事録が、会議を変える」(川北秀人) 同第29号、第30号、第31号「会議上手になろう!」(青木将幸) (IIHOE「人と組織と地球のための国際研究所」発行)
HYPERLINK "http://blog.canpan.info/iihoe"

緑化活動

制度名：第19回コメリ緑資金助成
対象団体：コメリ出店市町村内の法人・団体(個人は対象外)
対象事業：コメリの出店地域で活動される公共性のある緑化活動
応募締め切り：10月31日
問い合わせ：(株)コメリ「コメリ緑資金の会」事務局
TEL：025-371-4112
FAX：025-371-4151
関連URL：
<http://www.komeri.bit.or.jp/environment/greencapital/>

新エネルギー導入、省エネルギーの推進

制度名：平成20年度 新エネルギー等非営利活動促進事業公募
対象団体：NPO法人、公益法人その他の法人格を有する民間団体、および10人以上の構成員で活動している任意団体で定款に準ずる書類を整備している民間団体
対象事業：民間団体等が営利を目的とせず、単独で新エネルギー導入・省エネルギー普及に資する普及啓発を実施する事業
助成金：補助率1/2以内(上限2,000万円/件)
応募締め切り：11月28日(但し、予算満了時点で受付を終了します)
問い合わせ：独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 エネルギー対策推進部 非営利活動促進事業担当
TEL：044-520-5184
FAX：044-520-5187
関連URL：
<http://www.nedo.go.jp/informations/koubo/index.html>

お寄せ下さい!

イベント情報掲載記事を募集しています。

○県南のボランティアイベント情報のコーナー

イベントタイトル/開催日時/会場/問い合わせ先/申込先・場所・電話・FAX/内容など100字程度でチラシがあれば一緒にお送り下さい。また、皆様のご意見、ご感想もいただければ幸いです。(次号は10月20日以降の情報となります。)

〒013-0046 横手市神明町1-9
南部市民活動サポートセンター
「はんさん」編集部
TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038
E-mail : ssc7002@luck.ocn.ne.jp

福祉

制度名：平成20年度(財)日本おもちゃ図書館財団助成事業
対象団体：次の要件を満たす「おもちゃ図書館」。
①障害児を中心に利用され、広く地域に開放されており、その運営主体はボランティアが中核となっていること ②原則、既設の「おもちゃ図書館」であること。ただし、本該年度内に開設を準備している「おもちゃ図書館」にあつては、地域の社会福祉協議会の推薦がある場合は対象になります ③原則、利用者に無料で利用されていること
【A申請】
対象事業：①おもちゃの購入に要する費用 ②手作りおもちゃのための材料に要する費用 ③おもちゃ図書館整備のためのジュウタン、おもちゃ格納箱、おもちゃ格納戸棚、及びおもちゃ陳列棚の取得に要する費用。事前にリストアップして申請。
助成金：1件につき30万円を上限
【B申請】
対象事業：おもちゃの購入に要する費用及び、手作りおもちゃのための材料のみに要する費用に対し、一律5万円を助成。助成決定後に、購入するおもちゃや材料を自由に選択することができます。
助成金：一律5万円。60ヶ所程度を予定
応募締め切り：9月30日
問い合わせ：(財)日本おもちゃ図書館財団
TEL：03-5565-0822
FAX：03-5565-0824
関連URL：
<http://www.toylib.or.jp/jyosei08.pdf>

鳥類保護活動

制度名：第20回公益信託「サントリー世界愛鳥基金」活動助成金
【鳥類保護団体活動助成】
対象団体：自然環境の保全のため野生動物の保護・繁殖に関する業務を行うことを主たる目的とする法人または任意団体
対象事業：鳥類保護活動。各都道府県の鳥獣保護担当部署または環境省地方環境事務所等より推薦を受けることができる程度の活動が望ましい。
助成金：総額1,000万円を予定
【地域愛鳥活動助成】
対象団体：鳥類の保護・観察活動を行う小学校、中学校および高等学校のクラブ・委員会や子供エコクラブ、又は自治会やボランティア団体等地域のグループとします。(学校による応募はできません)
対象事業：地域に根ざした鳥類保護活動
助成金：1件あたり20万円以内、総額200万円を予定
応募締め切り：10月31日
問い合わせ：中央三井信託本店法人営業部 公益信託課
TEL：03-5232-8910
FAX：03-5232-8919
関連URL：
<http://www.suntory.co.jp/eco/birds/index.html>

助成金情報

インターネット社会の発展

制度名：Yahoo! 基金 NPO助成プログラム
対象団体：次のすべての要件を満たした市民活動団体。①非営利かつ法人格を取得している団体 ②Yahoo! ボランティア団体データベースに登録済みもしくは登録申請中の団体 ③日本国内に活動拠点がある団体 ④原則2年以上の活動実績がある団体
対象事業：インターネット社会の健全で安全で豊かな発展に貢献する活動
助成金：上限250万円の案件を2件程度、上限100万円の案件を5件程度
応募締め切り：9月30日
問い合わせ：Yahoo! 基金事務局
電子メールアドレス：y-kikin-josei@yahoo.com
groups.jp(申請書の受付および問い合わせは電子メールに限りです)
関連URL：
<http://kikin.yahoo.co.jp/entry.html>

社会福祉

制度名：平成21年度社会福祉事業研究開発基金助成事業
【一般助成】
対象：社会福祉活動に従事する個人および団体
対象事業：社会福祉に関する処遇技術の開発等、先駆的・開発的事業
助成金：1件あたり50万円を上限。15件程度、総額500万円。
【特別助成】
対象団体：社会福祉法人、NPO法人、ボランティア団体等、公益活動を行っている団体で社会的信用を有し、継続的な活動実績があること。公的補助もしくは他の民間機関からの助成と重複しないこと。
対象事業：次の社会的課題で、対応が急務となっている事業。①精神障害者(発達障害者を含む)支援事業 ②児童虐待防止支援事業 ③ホームレス問題支援事業 ④更正保護活動支援事業 ⑤認知症支援事業
助成金：1件あたり100万円を上限。40~50件程度、総額4,000万円。
応募締め切り：9月30日
問い合わせ：社会福祉法人 社会福祉事業研究開発基金助成申込係
TEL：03-6256-3581
FAX：03-6256-3589
関連URL：
<http://www.shakyo.or.jp/sponsor/index.html>

仙北市 角館あきんど塾

代表/千葉清美さん

Tel:0187-55-4416 FAX:0187-55-4456



▲「ちっちゃな夏祭り」での角館あきんど塾メンバー

角館あきんど塾は、商人による商売の活性化を地域おこしにつなげるために、十数年前から活動を始めました。会員は、商いをしている人やまちおこ

活動ポイント ウオッチング

県南地域で活動している団体を紹介します。活動に興味を持たれた方、参加したい方は、各団体に直接お問い合わせください。

しを応援したい人で構成され、現在20人程です。

活動内容として、旧角館町時代には、秋の産業文化祭のイベントコーナーを一手に担当し、出店・イベント・フリーマーケット・リサイクル品販売などを企画しました。2004年から3年間、桜の時期に春の骨董市を行い、角館での骨董市通年開催のきっかけを作りました。2006年からは、「ちっちゃな夏祭り」を行い今年で3回目になりました。夏の夜空の下、近所に住んでいる皆さんに戸外へ出て、おやま囃子や子どもの手踊り、あきんど塾特製冷やしうどん、うどん早食いレース、フリーマーケットなどを楽しんでいただくために企画して、外町(とまち)の活性化につなげます。

会員ができる範囲で無理せず、「その時、その時、やりたくなったら、何でもやろう」と声をかけ合い活動しています。まちを元気にするためには、仕掛ける人・住んでいる人が楽しんでいことが一番。その楽しさが、地域や観光客へのPRの原動力です。

クローズアップ

『脱農薬ノート』

身近な農薬散布をなくすために



1冊、700円+送料(120円)。
連絡先は、反農薬東京グループ
(電話&FAX: 042-463-3027)まで。

危険な農薬や有害化学物質の濫用を改めるために、任意団体「反農薬東京グループ(事務局: 西東京市)」は、小冊子『脱農薬ノート』を身近な農薬散布をなくすために『をまとめました。』「知らない農薬あれこれ」農薬による健康被害の12事例」「通知・住宅地における農薬使用について」の3章で構成され、全60ページ程の読み物です。反農薬シリーズの15冊目として出版されました。「ダイオキシンが未来を奪う」「農薬と環境ホルモン」「農薬いらずの庭づくり」などの題で、シリーズはまとめられてきました。

除草剤や殺虫剤など、店頭で普通に並んでいるので、安易に購入してしまいます。しかし、成分はどんなもので、人体にどういった影響を及ぼすのか、ちよつと立ち止まって考えてみませんか。安全安心な食や環境のために、この冊子を参考にし、化学物質に頼らない生活を身近なところから実践してみましよう。

9/26・10/3

女性チャレンジセミナー事業
ワーク・ライフ・バランス
経営戦力実践セミナー
～もっと人材を活かすヒント～

日時：・第1回「人材育成で、会社もグー！社員もグー！」
9月26日(金) 13:30～15:30
講師：佐藤正次さん(佐藤能力育成事務所長)
・第2回「両立支援で、会社もグー！社員もグー！」
10月3日(金) 13:30～15:30
講師：両立支援に取り組んでいる事業所2社・
21世紀職業財団秋田事務所
場所：横手市 秋田県南部男女共同参画センター
主催・問合せ：秋田県南部男女共同参画センター
TEL：0182-33-7018 FAX：0182-33-7038

9/27 森の素材でアート ～森は自然の宝庫～

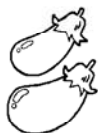
黒森山から採取した素材や地産の花、植物を合わせてフ
ラワーアレンジメントをしてみませんか？
日時：9月27日(土) 13:30～
場所：大仙市 めく森温泉ユメリア
参加費：1,000円
主催・問合せ：NPO法人 フラワーデザイン普及協会
TEL：0187-63-1604

9/28 初秋の上流部自然観察会
(志魔～雄物川河川公園)

日時：9月28日(日)9:00～15:00
集合場所：横手市 雄物川河川公園
参加費：3,000円
主催・問合せ：NPO法人秋田パドラーズ
TEL：018-863-1166

9/29 あきたチャレンジ事例発表会Part4
～Women's Action「夢」をカタチに！～

食やインターネットなど仕事を起こして活躍する女性に活
動を紹介してもらいます。
日時：9月29日(月) 13:30～15:30
場所：秋田市 遊学舎
参加費：無料
主催：秋田県・あきた女性チャレンジ推進協議会
問合せ：秋田県生活環境文化部男女共同参画課
TEL：018-860-1555 FAX：018-860-3895



イベント 情報



9/20～21 B級グルメの祭典 in よこて

横手市で来年開催される「B-1 グランプリ」を記念して北
東北B級グルメが集います。
日時：9月20日(土)～21日(日) 10:00～
場所：横手市 秋田ふるさと村
出展メニュー：青森しょうがみそおでん、八戸せんべい汁、
北上コロッケ、神代カレー、横手やきそば等。
主催：B-1 グランプリ in 横手実行委員会
問合せ：横手市観光協会
TEL：0182-33-7111

9/20～21 大仙市西仙北で田舎体験
秋の稲刈り&味覚体験ツアー

稲刈りと味覚体験しませんか？
日時：9月20日(土)12:50～21(日)～17:30
集合場所：JR刈和野駅待合室
参加費：大人6,000円 小学生3,000円
定員：20名
主催・問合せ：西仙北グリーン・ツーリズム推進協議会
TEL：0187-75-2966 FAX：0187-75-1228

9/23 食育エコクッキング

ふるさと村でお料理を作って楽しみましょう！
日時：9月23日(火)10:00～
場所：秋田ふるさと村 2F手作り工房
参加費：大人1,000円 中学生以下500円
託児：要予約(無料・先着5名)
主催・問合せ：えがおの会
TEL&FAX：0183-62-5291(鈴木)





募集情報



◆森林環境学習や森林ボランティア活動

秋田県では、今年4月から始まった「秋田県水と緑の森づくり税」を活用して、森林環境学習や森林ボランティア活動への支援を行っていますが、現在、平成21年度の取組みを募集しています。(10月末日まで)来年度、こうした取組みを試みたい方は各地域振興局農林部森づくり推進課、もしくは水と緑推進課(電話:018-860-1750)までお問い合わせください。なお、対象となる活動や経費などの詳細につきましては、県水と緑推進課のホームページ(<http://www.pref.akita.lg.jp/mizumidori/>)に掲載している補助事業実施要領をご覧ください。

キャッチボールボード

読者の皆さんと編集部、もしくは読者の皆さん同志が、「はんさん」紙面や普段の活動から感じていることを伝え合うコーナーです。あなたが伝えたいことを、是非、編集部までお寄せ下さい。

「はんさん」8月号、送付いただきありがとうございます。内容もぎっしりで、しっかりとした印刷で仕上げられた機関紙「はんさん」は、読む人に信頼感と力強いメッセージを送っているに違いないと改めて思いました。

自分の書いたものが印刷されるというのは、ここ暫くなかったことで(事務的には文章(文書?)作成の毎日ですが)、特にサボセンのころのことでもあり、特別な感慨を覚えることとなりました。こうした機会を与えてくださったことに感謝申し上げます。 仙台市 鈴木さん

この度は貴重な寄稿の機会をいただき、ありがとうございました。今に至っては9年前の現場の様子ははるか昔、と言う気がいたしますが、あらためて当時を振り返ると、その時に会得した協働のエッセンスは、実は今もまったく色あせていないことに気づかされました。今度は新たな街で、当時の精神のまま挑戦を続けたいと思います。 多賀城市 工藤さん

先日は、はんさん8月号にNPO会計マニュアルを掲載いただきありがとうございました。早速、秋田県からの申込みがあり、嬉しい限りです。 仙台市 牧野さん

10/3 地域活性化講演会

日時:10月3日(金) 13:30~15:30
 場所:秋田ビューホテル 4階「飛翔」の間
 講演:「実測!秋田の地域力」
 講師 藻谷 浩介さん
 (日本政策投資銀行 地域振興課 参事役)
 定員:先着150名
 主催・問い合わせ:財団法人 東北産業活性化センター
 TEL:022-225-1426 FAX:022-225-0082

10/4 第3回 秋田を日本一住みよい県にする討論会 ~あなたも秋田県を住みよい県にしませんか~

日時:10月4日(土) 14:00~16:00
 場所:湯沢市 秋の宮道の駅どーも・どーも
 内容:書籍「こころの栄養~秋田を日本一住みよい県にするには~」の寄稿者の討論会
 主催・問合せ:日本一住みよい県にする会
 TEL:0182-42-2130(泉谷)

10/11~12 国際フェスティバルin大仙

日時:10月11日(土) 12:00~16:00
 10月12日(日) 10:00~15:00
 場所:大曲交流センター 講堂
 内容:ブース(各国文化紹介コーナー)~ゲームとクイズ
 主催・問合せ:
 大仙市企画部男女共同参画・交流推進課(今野)
 TEL:0187-63-1111 FAX:0187-63-1119

10/11 農楽舎まつり

周辺を散策しながらキノコ採りをして、勝軍山登山後に、キノコ汁の昼食懇親会を開きます。
 日時:10月11日(土) 10:00~15:00
 場所:大仙市南外字滝ノ沢 参加費:500円
 主催・問合せ:NPO法人 農楽舎 TEL:0187-74-2200

10/12 2008であいのこんさあと

障害のある人もない人も、一緒に作りあげるコンサートです。
 日時:10月12日(日) 開場12:30 開演13:00
 場所:秋田県児童会館子ども劇場
 参加費:大人300円 小人250円
 主催・問合せ:であいのこんさあと実行委員会
 TEL・FAX:018-828-7743(菅原)

コラム
**県南弁
 ゼミナール**



③⑤ 「たがぐ」の巻

「たがぐ」の音変化した形が「たなく」で両方とも差をつけないで同じように使っている。30kgの米を自転車までたがえて配達した日は夢のよう。この方言①持つ ②携える ③手に持ち上げるの意。昭和30年ころ、ヤミ米列車に乗って上野〜横堀間を行き来した。そこで両手に30kgと30kg、背中に30kgと30kgの合計2俵を身につけて、大宮駅でオバサン達が商売していたのを何回も見た。
 あれは「たがぐ」とか「たなく」の範囲を超えたパワーだったと思う。この方言、米のような重い荷物だけでなく、「衣類」を風呂敷に包んで出かけて行く時、「おばあさん、コモクラたがえてどこさえくどこだ」などと聞いた。
 *コモクラ…不要な身の回り品

いつもの川柳まがいでまとめると

○10kgをたがげる子どもにさせたいな
 ○心の闊たながねように日々暮らす

滝沢市在住 「五輪シルバークラウド」編集委員 佐藤伊世子

編集後記

秋のイベントが目白押しです。その土地の歴史や文化にふれながらのウォーキングツアーも魅力的です。いろいろな発見があり、改めて秋田の豊かさを感じます。この秋も地域の宝さがしに挑戦してみようと思います。(AKKO)

秋晴れのすがすがしさが心地よい季節です。澄んだ青空と木々の葉の鮮やかさ、そのコントラストの中に、いつまでも佇み、寒くなる前の戸外での楽しさを満喫していきたい時です。(こまつ)

夏も終わり、稲穂が黄金色に輝くのが見られます。新米をいただける時期が近づいてきました。植える時から、収穫の時まで、常に天候に気を配り作物を育てている方々に感謝して、美味しくいただきたいと思います。(たけ)

秋田県市民活動情報ネット

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>

秋田県のボランティアや市民活動などに関する情報や話題をみなさんのもとへお届けしています。登録していただくと団体のプロフィールや目的、事業などを紹介できます。ご希望の方には各地区の情報誌をお送りします。情報誌のダウンロードもできます。

南部市民活動サポートセンター

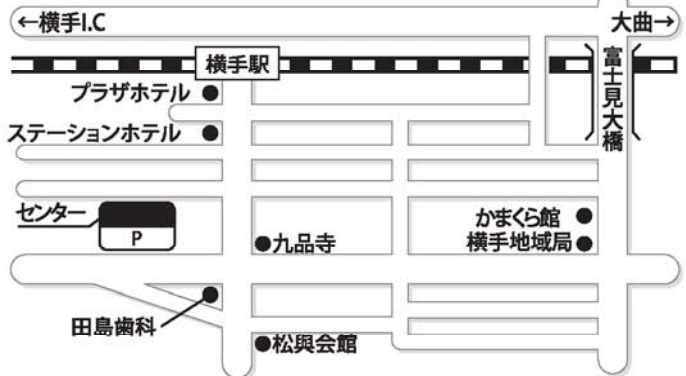
秋田県南部男女共同参画センターに併設しています。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

相談時間 午前9時～午後6時(月～水・金曜日)
 午前9時～午後5時(土曜日)
 木曜日・年末年始(12/29～1/3)は休館
 TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038
 E-mail:ssc7002@luck.ocn.ne.jp

ボランティア・NPOニュース 県南版 はんさん9月号
 2008年9月15日発行

発行:秋田県生活環境文化部地域活動支援室
 〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1
 TEL:018-860-1520

編集:特定非営利活動法人 秋田県南NPOセンター
 〒013-0046 横手市神明町1-9
 (南部市民活動サポートセンター)
 TEL:0182-33-7002 FAX:0182-33-7038



当センターは秋田県から委託を受けて、特定非営利活動法人秋田県南NPOセンターが運営しております。

この印刷物は1,600部作成し、印刷経費は1部あたり27円です。